



11月1日より企画展示「立山かんじき展」開催！
立山かんじきと様々な地域のかんじきを紹介するよ



7~9月活動報告

7月27日立山図書館にて、夏休み社会科講座「もじとかみのおはなし」が開かれました。

参加者は、クイズやゲームを交えながら、文字や紙の起源や歴史、その役割などについて学びました。

学芸員が、襖に裏張りされた古文書や和紙で作られた傘を紹介すると、参加者から驚きの声が上がっていました。

今年の夏休み企画は「さわってのぞいて」でした。箱の中に入った物を、手を入れてさわったり、のぞいたりして当てるゲームです。「さわって箱」は、中が見えないので、手を差し込むときはみんなどきどきです。「のぞいて箱」は、のぞき穴が小さいので、目が慣れるまでは暗くてよく見えません。子供たちは、友達と協力したり、競ったりしながら、一生懸命想像力を働かせていました。



何が見えるかな



何が入っているのかな



襖の中に古い文書が！



紙製品色々

7月から9月の間の団体でのご利用は、以下の通りです。

富山県聾唖福祉協議会19名 展示室見学

ライトブレイン20名 勾玉

立山中央小学校放課後児童クラブ82名 勾玉・火おこし

教員研修8名 展示室見学

赤い風船59名 勾玉・火おこし

ライトブレイン18名 パラシユート作り

トキワ松学園(民泊)4名 勾玉・火おこし

キッズルームレモン17名 勾玉

宮路児童クラブ25名 勾玉・火おこし

インターカレッジコンペティション18名 展示室見学



弓矢で獲物を狩るよ



どんな勾玉ができるかな



まんだらの的当てだよ



土器パズルに挑戦



東京から民泊にきたよ



ハンコがたくさん

12月1日に町民カレッジ講座「しめ縄からお正月飾りを作る」が行われます。参加者募集中です。

お知らせ